

父 ハーツクライ
 牡 栗毛 2018年4月23日生まれ コスモヴェューファーム



ハーツクライ
 鹿毛 2001年

コスモアクセスの18
 牡 栗毛 2018.4.23

コスモアクセス
 栗毛 2009年

| | | |
|-------------------------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
| *サンデーサイレンス Sunday Silence (USA) 青鹿毛 1986年 | ヘイロー Halo | Hail to Reason Cosmah |
| アイリッシュダンス 鹿毛 1990年 | ウィッシング ウェル Wishing Well | Understanding Mountain Flower |
| *ローズズインメイ Roses in May (USA) 青鹿毛 2000年 | *トニービン Tony Bin | *カンバラ Severn Bridge |
| コスモスカイライン 栗毛 2003年 | *ビューパーダンス Buper Dance | Lyphard My Bupers |
| | デヴィル ヒズ デュー Devil His Due | Devil's Bag Plenty O'Toole |
| | テル ア シークレット Tell a Secret | Speak John Secret Retreat |
| | *グラスワンダー Grass Wonder | Silver Hawk Ameriflora |
| | レーシングスパイス | *グルームダンサー *トリプルエンコア |

Halo 3S×5D

母系

母コスモアクセス(09 *ローズズインメイ) 4勝, 登別特別(芝1200m)。本馬は第4仔。産駒
 ウィンズベリウス(15 牡 栗 ステイゴールド)入着, 岩手(公)2勝, ⑧
 ウィンアライバル(16 牡 栗 *アイルハヴアナザー)中央・南関東⑧入着,
 | ⑧
 ウィンカムトゥルー(17 牡 栗 オルフェーヴル)未出走
 祖母コスモスカイライン(03 *グラスワンダー) 3勝。産駒
 マイネシア(牝 マツリダゴッホ) 1勝
 マイネルプラヌール(牡 ステイゴールド)入着, 岩手(公)2勝, 東海(公)1勝,
 | ⑧
 マイネルアウトラン(牡 ステイゴールド)東海(公)4勝, ⑧
 エクラ(牝 ステイゴールド)高知(公)1勝
 曾祖母レーシングスパイス(96 *グルームダンサー) 1勝。産駒
 サルパドルピアス: 1勝, 兵庫(公)4勝
 レーシングマーチ: 1勝, 兵庫(公)2勝
 四代母 *トリプルエンコア Triple Encore(83 Stop the Music)米国産, 北米
 2勝。産駒
 エイシンガンバ: 2勝
 五代母タシュ Tash(77 Never Bend)北米2勝。産駒
ムカダーマ Mukaddamah: 英愛・北米4勝, ジョン ロールティ メモリアル
 国際 S-G2, ヴィンティジ S-G3。種牡馬
タタミ Tatami: 英 3勝, ホーリス ヒル S-G3, UAE 2勝。種牡馬
マリウカ Mariuka: 北米 5勝, Bryan Station S-L。リドゲイト Lydgate
 (イーゴン ターフ スプリント S-G3)の母
コンテンプト Contempt: 北米 2勝, Rancho Santa Fe S。種牡馬
 クイーン オブ ウィミン Queen of Women: 仏・北米 2勝。アントニエット
 Antoniette(アシーニア H-G3)の母, **スイッチ** Switch(ラ プレア S
 -G1, サンタ モニカ S-G1)の祖母
 サッシー バード Sassy Bird: 北米入着。クエスティング Questing(C C
 A オークス-G1, アラバマ S-G1)の祖母

母の父

*ローズズインメイ

米国産, 北米・UAE8勝, ドバイ
 ワールドC-G1(2000m), ホイッ
 トニーH-G1(9F), ケンタッキー
 カップ クラシックH-G2(9F),
 BCクラシック-G1 2着。主な産駒
 ドリームバレンチノ(JBCスプリン
 ト-JPN1), コスモオゾラ(弥生
 賞-G2), サミットストーン(浦和記
 念-JPN2)。母の父としてマイネ
 ルフラップ(シンザン記念-G3 2
 着), マイネルファンロン(スプリン
 グS-G2 3着), マイネルクラフト
 (燧ヶ岳特別)を出す

CHECK POINT

母はローズズインメイの仔で、芝短距離で4勝しました。少し脚が短めで硬めなので、ハーツクライを配合しました。本馬はしっかり父に似て脚が長いです。少し硬めですが、父に似て柔らかすぎてもクタクタして全然走らない馬もいますので、これぐらい芯が入っているような歩ぎができるほうが良いと思います。父の産駒はアベレージヒッターという印象はありませんが、大物は出ています。直線の長いコースで追えばガンガン加速できるはず。芝・ダートの中距離以上で活躍すると思いません。

